

感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報

2025年 第35週 (2025年8月25日～8月31日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

*管内(立川市・昭島市・国分寺市・国立市・東大和市・武蔵村山市)の今週の感染症発生動向

【定点把握対象疾患】* 定点医療機関: COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関

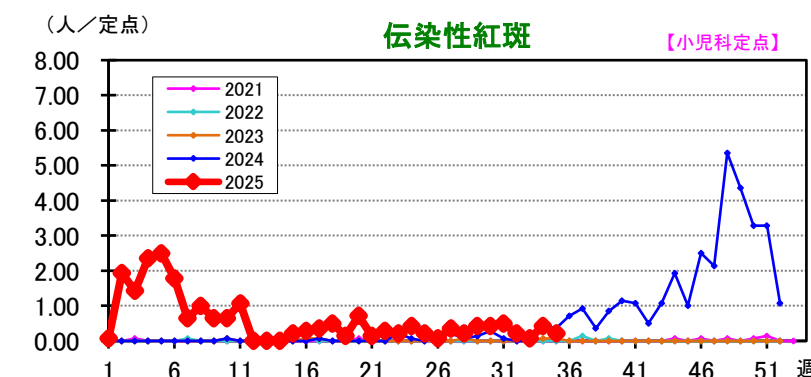
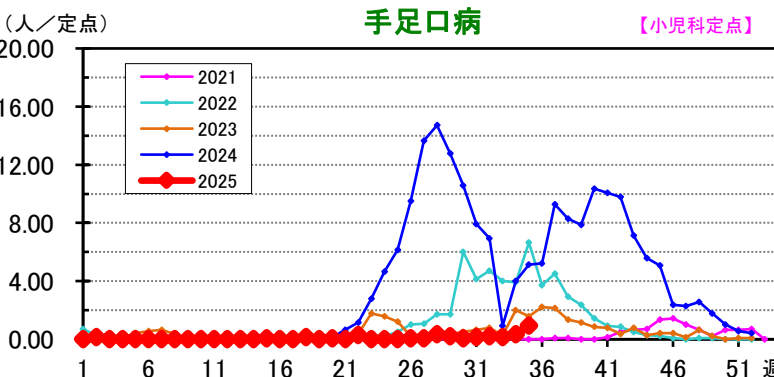
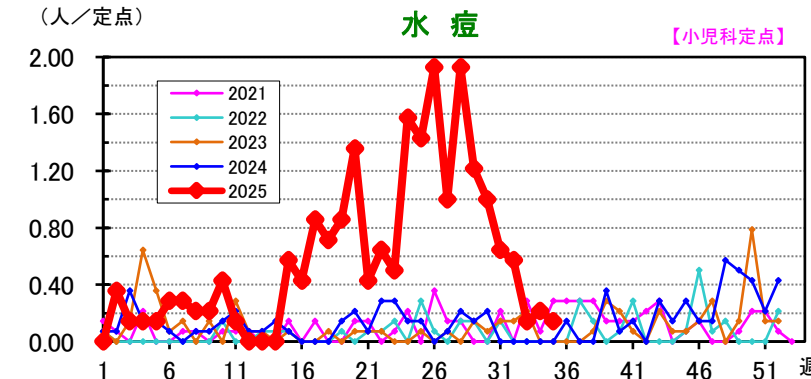
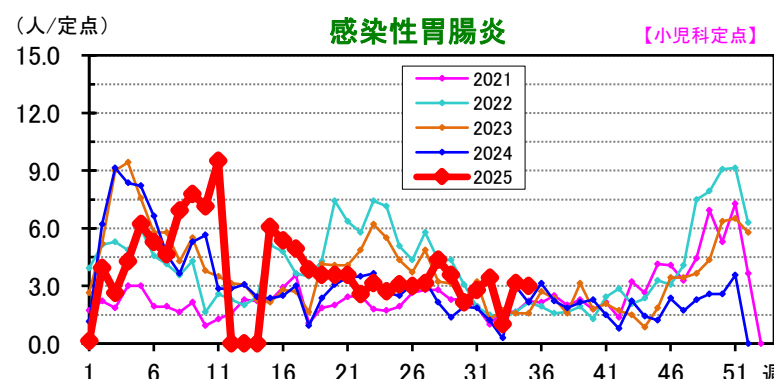
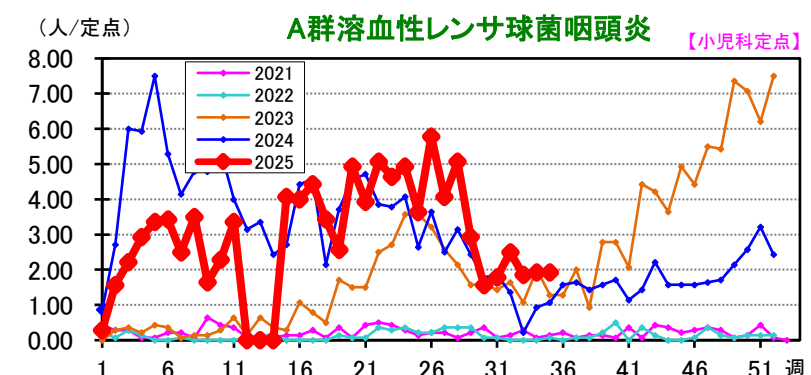
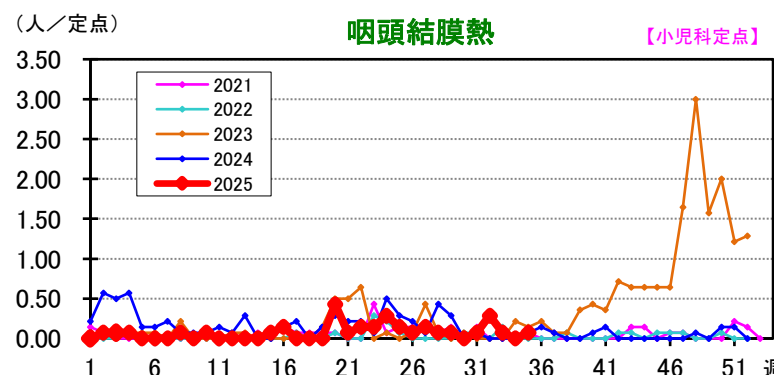
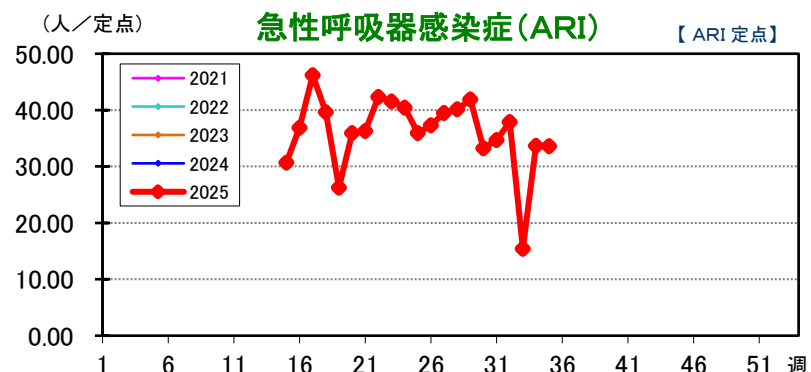
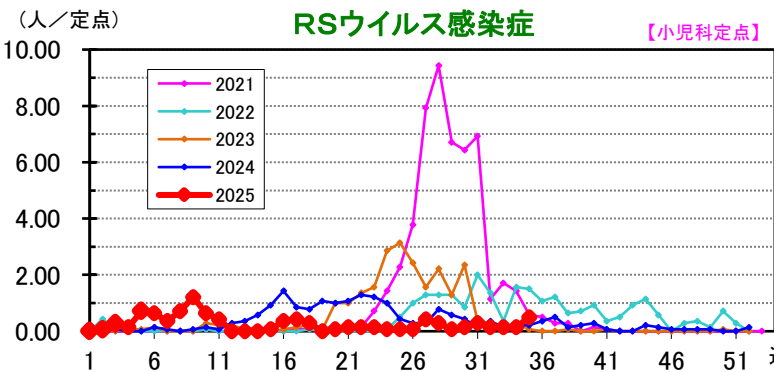
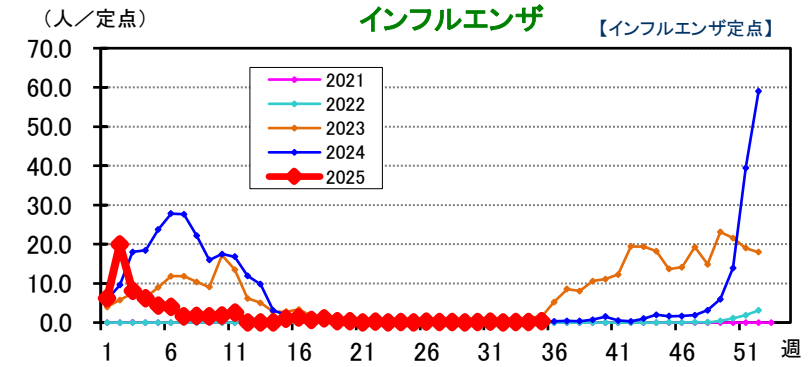
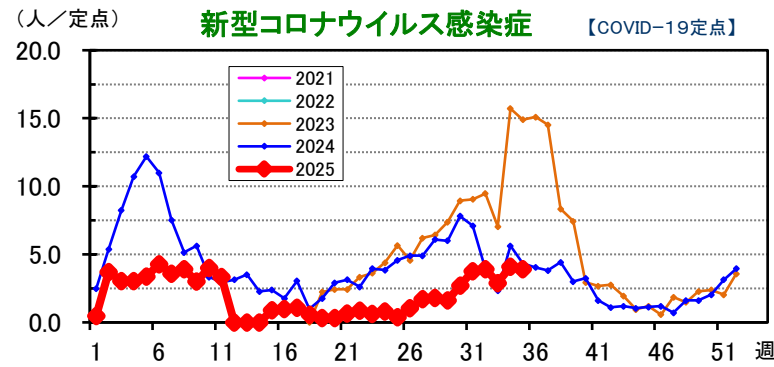
・手足口病の定点当たり報告数が0.93と先週より増加しています。今後の動向に注意が必要です。

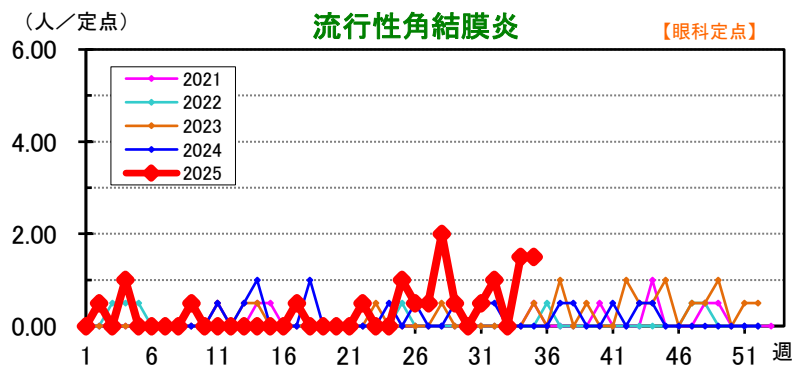
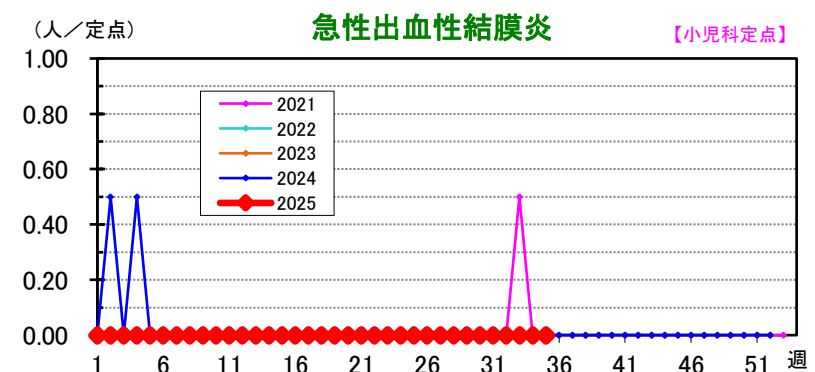
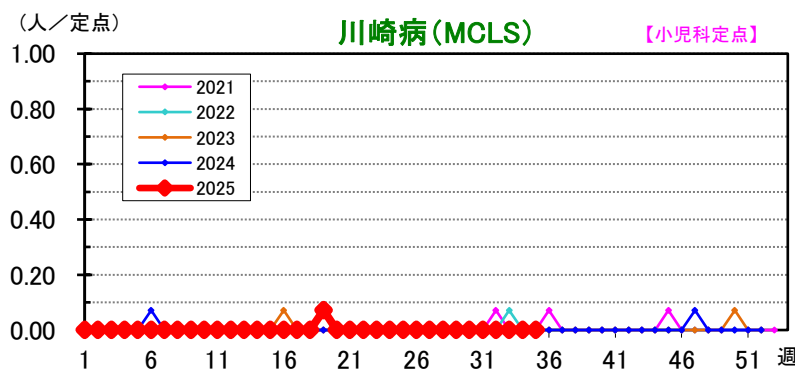
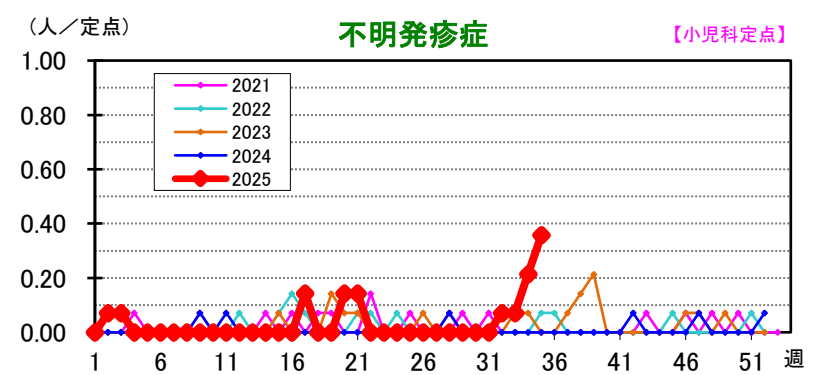
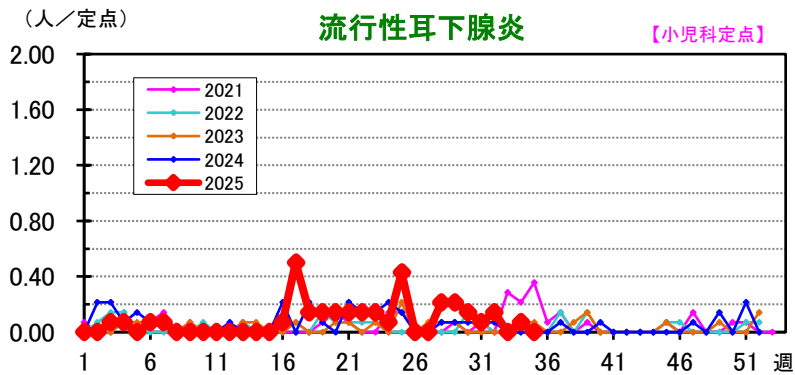
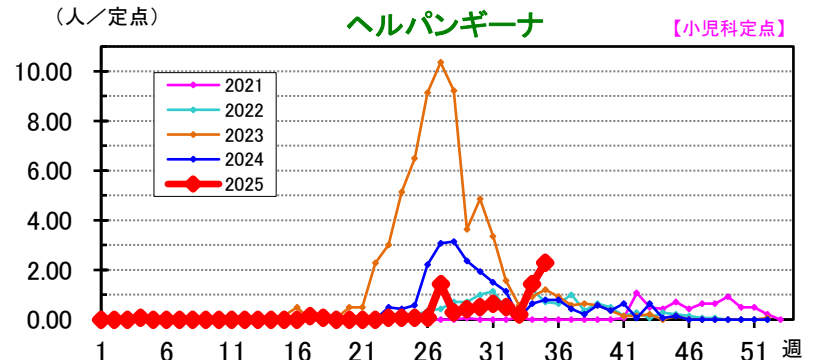
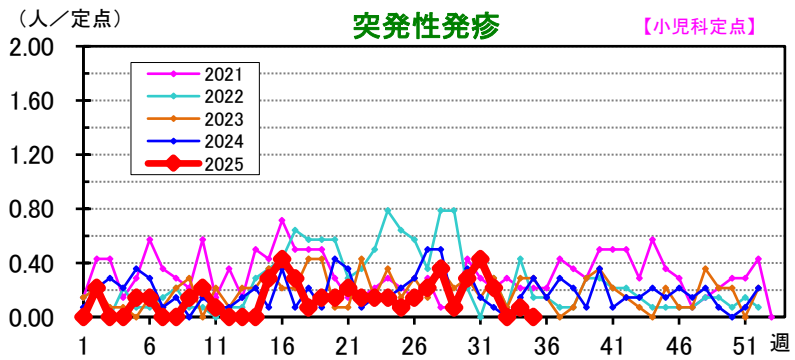
・ヘルパンギーナの定点当たり報告数が2.29と先週より増加しています。今後の動向に注意が必要です。

【感染症集団発生状況(新規)】

・ヘルパンギーナ1件(保育所)、手足口病1件(保育所)、伝染性紅斑1件(保育所)の報告がありました。

・新型コロナウイルス感染症1件(障害者施設)の報告がありました。





【都内の感染症発生動向について】
東京都感染症情報センター
<https://idsc.tniph.metro.tokyo.lg.jp/>

【国内の感染症発生動向について】
国立感染症研究所感染症情報センター
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

* 管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)

疾病	2025								1週からの 報告累計数
	32週		33週		34週		35週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	82	3.90	61	2.90	86	4.10	82	3.90	1601
インフルエンザ	0	0.00	4	0.19	4	0.19	8	0.38	1458
RSウイルス感染症	2	0.14	2	0.14	2	0.14	7	0.50	138
急性呼吸器感染症(ARI)	796	37.90	324	15.43	708	33.71	706	33.62	15962
咽頭結膜熱	4	0.29	1	0.07	0	0.00	1	0.07	39
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	2.50	26	1.86	27	1.93	27	1.93	1510
感染性胃腸炎	48	3.43	14	1.00	44	3.14	42	3.00	2061
水痘	8	0.57	2	0.14	3	0.21	2	0.14	299
手足口病	3	0.21	2	0.14	5	0.36	13	0.93	51
伝染性紅斑	3	0.21	1	0.07	6	0.43	3	0.21	304
突発性発疹	3	0.21	0	0.00	1	0.07	0	0.00	74
ヘルパンギーナ	7	0.50	3	0.21	20	1.43	32	2.29	117
流行性耳下腺炎	2	0.14	0	0.00	1	0.07	0	0.00	47
不明発しん症	1	0.07	1	0.07	3	0.21	5	0.36	19
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
急性出血性結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
流行性角結膜炎	2	0.10	0	0.00	3	0.14	3	0.14	25

近年、海外から入国する人や物にまぎれた蚊等の病原体を媒介して感染する、「蚊媒介感染症」の国内発生が懸念されています。この感染症は発熱、頭痛、関節痛等の症状が現れ、重症化し死亡することもあります。平成26年には蚊媒介感染症の一つ、「デング熱」が国内で確認されており、今後も注意が必要です。予防には、蚊が増えない環境を整えることが有効で、蚊の幼虫が育つ「たまり水」をなくすことが重要です。屋外の排水設備を整備し、外に放置された空き缶・空ビンなどの不要物、廃棄物は速やかに処理するなど、水がたまらないようにすることが重要です。